

山形県感染症発生動向調査

平成29年第31週(7月31日~8月6日)

山形県感染症情報センター(山形県衛生研究所) TEL.023-627-1109, FAX023-641-7486 URL http://www.eiken.yamagata.yamagata.jp/ 2017年8月9日 発行

く定点把握感染症>

)、▲:2週 全国		^{加、△∶} * 山形県		т -	^{逈浬続凋} 寸山地[<u>少</u> 曼上地[: 警報し 置賜地 [r i	:注意報 主内地 [2		累積(県)
疾患名	第30调		第31週			第31週			第31週			第31週			第31週		第1~31週
インフルエンザ定点 (定点	医療機関数)	7,562	(47)	- 11/1/	7,000	(19)	- 11/1/	улоска	(5)	- 11124	N, see Y	(10)	- 11/1/	N, see Y	(13)		200
インフルエンザ	918 0.19		0.02	Δ											0.08	Δ	11417
小児科定点 (定点图	医療機関数)		(29)			(12)			(3)			(6)			(8)		
RSウイルス感染症	3306 1.05	15 0.50	35 1.21	Δ	13	27 2.25	A	0.33		▼		7 1.17	Δ	0.13	1 0.13		225
咽頭結膜熱	2441 0.77	28 0.93	31 1.07	Δ	21 1.62	15 1.25	•		2 0.67	Δ	6 ©1.00	6 ©1.00		0.13	8 1.00	Δ	543
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	5433	82	53	∇	48 3.69	31	∇	3 1.00	0.07	∇	23	14 2.33	▼	8 1.00	8 1.00		4930
感染性胃腸炎	12447	124	124	Δ	44 3.38	43	Δ	10	1 0.33	∇	27 4.50	30	Δ	43 5.38	50	A	5122
水痘	904	1	2	Δ	1 0.08		▽	0.00	0.00		4.00	0.00		0.00	2 0.25	Δ	420
手足口病	31009	360 ©12.00	333	▽	223	163 ©13.58	▽	25	58 ©19.33	Δ	65 ©10.83	53 ©8.83	▽	47 ©5.88	59	A	1255
 伝染性紅斑	237	28	30	A	4 0.31	1	▽	1 0.33	2 0.67	Δ	22 ©3.67	27	A	0.13	97.00	∇	439
	1639	17 0.57	26	A	5 0.38	8	A	3	2 0.67	∇	3 0.50	9 1.50	Δ	6 0.75	7 0.88	A	610
百日咳	46 0.01	1 0.03	3	A	1 0.08	2	A	1.00	1 0.33	Δ	0.50	1.00		0.73	0.00		17
ヘルパンギーナ	8288	108	177	A	53 4.08	62	A	1 0.33	5 1.67	Δ	46	83 ©13.83	A	8 1.00	27	Δ	461
流行性耳下腺炎	1619	7 0.23	6	▼	2 0.15	4	Δ	1 0.33	1 0.33		4 0.67	910.00	▼	1.00	1 0.13	Δ	464
眼科定点 (定点医:	療機関数)	0.20	(8)		0.10	(4)		0.00	(1)		0.07	(1)			(2)		
急性出血性結膜炎	0.01																
流行性角結膜炎	661 0.96	5 0.63	5 0.63		5 1.25	5 1.25											58
基幹定点 (定点医:	療機関数)		(10)			(4)			(1)			(2)			(3)		
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	0.02																78
クラミジア肺炎	2 0.00																
マイコプラズマ肺炎	118 0.25	4 0.40	7 0.70	Δ				1 1.00	4 4.00	A				3 1.00	3 1.00		122
細菌性髄膜炎	8 0.02																2
	20					1		1			1		1	1	1		

<全数押握感染症>

0.06

無菌性髄膜炎

>工外1.促心不止/										
疾患名	類型		報台	与数		備考				
大 思石	規型	村山	最上	置賜	庄内)相 行				
	患者	1								
結核	無症状病原体保有者			1						
	疑似症患者			1						
腸管出血性大腸菌感染症	患者	1		1	1	型別:O26 VT1 1件、O157 VT2 1件、OUT VT型不明 1件。				
後天性免疫不全症候群	患者	1				※第15週追加報告分。				

<通信欄>

※第31週は、定点医療機関数が変更となっています。(インフルエンザ定点、小児科定点)

※定点把握感染症のグラフ・全数把握感染症の年間累積数については別紙(グラフページ)をご覧ください。

[※]トピックスで、手足口病とヘルパンギーナ、腸管出血性大腸菌感染症について掲載しております。

<定点把握感染症 報告患者数 年齢別>

		1 141-122-													
インフルエンザ定点	~5ヶ月	~11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~14歳	15~19歳	20~29歳	
インフルエンザ												1			
	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳~									合計
															1
小児科定点	~5ヶ月	~11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~14歳	15~19歳	20歳~	合計
RSウイルス感染症	2	6	11	11	5										35
咽頭結膜熱		2	8	5	4	4	2	2	1	1		1		1	31
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎			1	4	3	6	9	11	4	2	5	7		1	53
感染性胃腸炎	3	19	33	12	8	13	14	5	3	3	1	9	1		124
水痘			1						1						2
手足口病	4	32	135	76	27	24	13	8	5	3	1	2		3	333
伝染性紅斑				1	8	7	5	4	2			3			30
突発性発しん		8	14	3			1								26
百日咳			1			1						1			3
ヘルパンギーナ	1	13	64	43	19	8	12	7	1	1	3	5			177
流行性耳下腺炎			1	1		2			1	1					6

< 平成29年6月 月報 >

2017年7月19日 発行

▽ 平成29年6月	/ J TIX /										01/4/	,,.oH	光1 J
疾患名			山 J	ド県	村山	地区	最上地区		置賜地区		庄内地区		累積(県)
		5月	6月	5月	6月	5月	6月	5月	6月	5月	6月	1~6月	
STD定点 (定点医療機関数)		(10)		(4)		(1)		(2)		(3)			
性器クラミジア感染症		報告数	18	20	3	6	10	12	3		2	2	106
エインノベンノ心シ	木炡	定点当り	1.80	2.00	0.75	1.50	10.00	12.00	1.50		0.67	0.67	106
性器ヘルペスウイルス感染症		報告数	10	5	2	2	2	1	5	1	1	1	42
		定点当り	1.00	0.50	0.50	0.50	2.00	1.00	2.50	0.50	0.33	0.33	
尖圭コンジローマ		報告数	2	2	1	2					1		7
		定点当り	0.20	0.20	0.25	0.50					0.33		
淋菌感染症		報告数	3	6	2	2				2	1	2	22
州图 您未证		定点当り	0.30	0.60	0.50	0.50				1.00	0.33	0.67	22
基幹定点	定点医療	機関数)	(1	0)	(4)	(1)	(2)	(3)	
ペニシリン耐性	Ē	報告数	8	7	2			4	1	1	5	2	41
肺炎球菌感染症	宦	定点当り	0.80	0.70	0.50			4.00	0.50	0.50	1.67	0.67	41
メチシリン耐性		報告数	24	24	11	13	3		1		9	11	121
黄色ブドウ球菌感染症	定点当り	2.40	2.40	2.75	3.25	3.00		0.50		3.00	3.67	121	
薬剤耐性緑膿菌感染症	沈岸	報告数	1		1								2
	定点当り	0.10		0.25								2	

<トピックス>

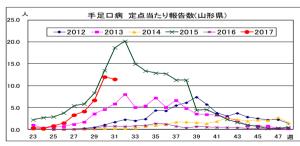
【手足口病情報】

手足口病の定点あたり報告数が、県内4地区全てにおいて警報レベルとなっています。

- ·手足口病:警報開始基準值:5人 警報終息基準值:2人
- ・第31週 定点当たり報告数 (山形県:11.5人)

村山地区 13.6人、最上地区 19.3人、置賜地区 8.8人、庄内地区 7.4人

- 1. ウイルス分離・検出状況:山形県衛生研究所(8月2日現在) 2017年に入って、山形県内の手足口病の患者から、コクサッキーウイルスA6が 9件検出されています。
- 2. 流行期の定点あたり報告数の推移(山形県)



【ヘルパンギーナ情報】

ヘルパンギーナの定点あたり報告数が、置賜地区で警報レベルとなり、県全体の 定点あたり報告数も警報レベルとなりました。

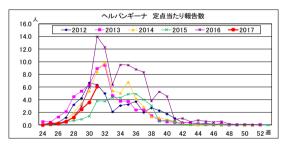
- ・ヘルパンギーナ: 警報開始基準値:6人 警報終息基準値:2人
- ・第31週 定点当たり報告数 (山形県:6.10人)

村山地区 5.2人、最上地区 1.7人、置賜地区 13.8人、庄内地区 3.4人

1. ウイルス分離・検出状況 :山形県衛生研究所(8月2日現在)

2017年に入って、山形県内のヘルパンギーナの患者から、コクサッキーウイルスA6が7件検出されています。

2. 流行期の定点あたり報告数の推移(山形県)



【腸管出血性大腸菌感染症情報】

第31週に、陽管出血性大陽菌感染症の患者が3名報告されています。 感染者の内訳(平成29年第1週からの合計)

①地区別			②型別
村山地区	:	13名	
最上地区	:	1名	
置賜地区	:	10名	
庄内地区	:	4名	
計		28名	

O血清型	ベロ毒素型	報告数
O26	VT1	10
0103	VT1	4
0115	VT2	1
0121	VT2	2
O145	VT2	2
O157	VT2	2
0157	VT1VT2	5
OUT	VT2	1
OUT	VT型別不明	1
合 計		28